



# よる 夜を あるく

ドルレアン作 よしいかずみ訳 ビーエルしゅっばん BL 出版

夜なか。ぼくたちのねているへやのドアをあけて  
ママがわいわい。「おきて。やぐさぐさ、おぼえてる〜」  
ぼくたちはねむっている町をおとをたてずにある  
いていく。気がつけば、山のふもと。草のにおいと虫  
の声につつまれる。森をぬけ、ねっころがると夜ぞらに  
はたくさんのほし。そして、山の  
しゅめんをいっぽいっぽのぼっ  
ていく。この先には…。

青色で描かれた暗闇のなかに浮か  
び上がる様々な明かり。夜の静けさ  
と美しさが感じられる絵本。

